

## 平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	伊那街道の旧宿場町を基盤に、上伊那の歴史・文化拠点を創出する事業
事業主体 (連絡先)	宮田村の景観を考える会 〒399-4301 長野県上伊那郡宮田村 3250 番地 (0265-85-2017)
事業区分	③ 教育、文化の振興に関する事業、④ 環境保全、景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,701,684円(うち支援金:1,201,000円)

### 事業内容

宮田村のまちなか(中心市街地)は、町屋、蔵、水路、祇園祭などの文化・歴史的資源が豊富に現存し、福祉施設が近接立地するなど大きなポテンシャルを有している。当会では、まちなかを「歴史・文化・福祉・賑わいが共存する新しいタイプの中心市街地」と捉え、平成28年度から3年間かけて、賑わい創出、歴史・文化再発見のための事業を戦略的に展開し、成果を積み上げてきた。その結果、旧宿場町としての特徴を活かし、上伊那の歴史・文化の交流拠点を創出するために必要な各種ツールが整備された。また、他団体や行政各部署との連携・協働が拡大し、本年度の数字目標も概ね達成された。

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

【蔵と町屋を活かした文化拠点づくり】[参加者]目標値40名、実績値70名、達成率175%【歴史・文化を活かしたツアー・企画づくり】[参加者]目標値10名、実績値75名、達成率750%【ガイド育成】目標値2名、実績値2名、達成率100%【宮田市の展開・定着化】[協力団体]目標値15団体以上、実績値30団体、達成率200%、[出店数]目標値40店舗以上、実績値51店舗、達成率127.5%、[来訪者]目標値500名以上、実績値1,728名、達成率345.6%、[その他]車両通行止め(歩行者天国)の実現【ツアー・移動博物館の確立】[ツアー参加者]目標値100名以上、実績値98名、達成率98%【博物館参加者】、目標値240名以上、実績値232名、達成率96.6%【出張博物館】目標値2回、実績値2回、達成率100%

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

当会は貴支援金を3年間続けて受給できたことで、主要事業である探検ガイドツアーや移動博物館、宮田市などを自立的に運営するノウハウ・備品・人材に加え、多様な住民団体間の連携、行政各部署との協働の枠組みなど、活動の基盤を整えることができた。次の3年間は、上記事業を活かし企業メセナ等の自立財源確保を目指すとともに、村外団体とも連携し、上伊那の歴史・文化のネットワーク形成と、宮田宿をその交流拠点とする事業を戦略的に展開していきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【宮田市マーケット in 宮田宿】

### 【目標・ねらい】

地域で個別に行われていた小規模な事業や異分野間の事業を戦略的に相互連携・協働させることで総合的な動きを誘発させる。これにより宮田村のまちなかを、〈歴史・文化・福祉・賑わいが共存〉する〈新しいタイプの中心市街地〉へと展開し、上伊那の歴史・文化的拠点の一つに育てることを事業目標とした。

### ※自己評価 【A】

【理由】延べ40の団体・企業等と連携し、宮田市など総合性を有する事業を定着させた。事業別の目標値も平均221%を達成し、住民、行政からも高い評価が得られた。